

2-2 職業、就労形態

(1) 職業

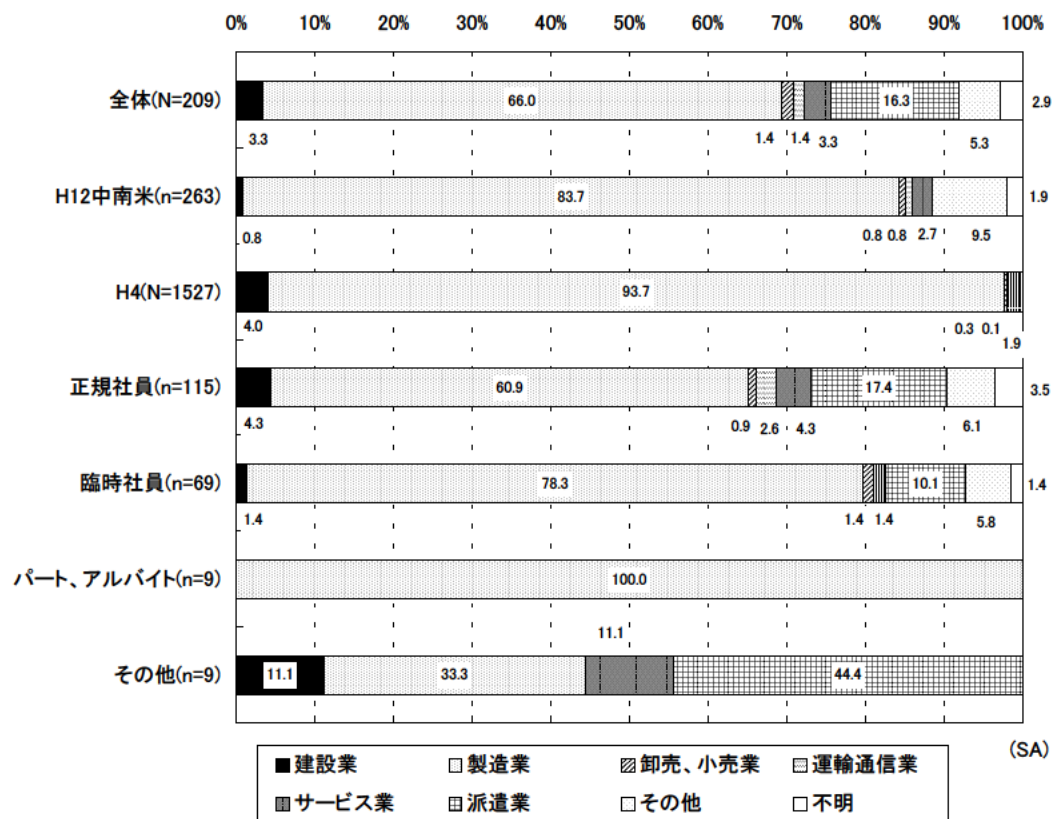
<全体>

現在就いている仕事についてみると、製造業が66.0%と非常に多い。建設業、卸売・小売業、運輸通信業、サービス業は5%に満たない。(その他は市役所、学校など)

過去のデータをみると、今回と同様に製造業の占める割合が非常に高い。

<就労形態別>

就労形態別でみてみると、正規社員、臨時社員、パート・アルバイトの順に製造業の占める割合が多くなっている。また、製造業以外の業種において正規社員の採用率がやや多くなっている。



H4 は日系人労働者雇用企業アンケートによる

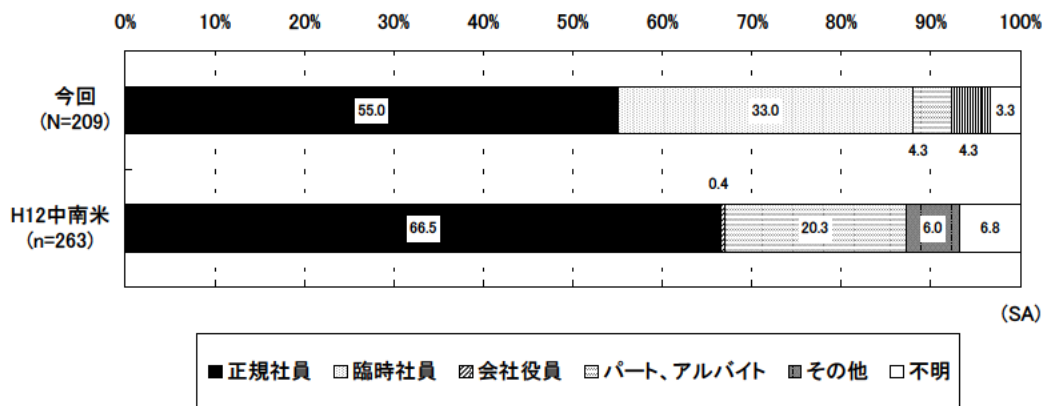
○質問

現在どんな仕事についていますか (単一回答)

(2) 就労形態

職場での就労形態をみると、正規社員が 55.0%と半数を占め、次いで臨時社員が 33.0%と多い。正規社員と臨時社員で全体の 90%近くを占めている。

H12と比較すると、正規社員の割合がH12の66.5%から1割ほど減少している。また、パート・アルバイトがH12の20.3%から4.3%へ大きく減少し、臨時社員が新たな形態として、大きな割合(約3割)を占めてきている。



○質問

職場での就労形態 (単一回答)